

令和3年度第1回文京区居住支援協議会（書面表決）の結果

議題2 副会長の指名について

【表決結果】 承認 19 票／不承認 0 票 副会長に「文京区福祉部長 竹越 淳」を指名する。	
【ご意見】 ・特になし	【事務局の見解】

今回の議題全体に対するご意見

※ご意見は原文のまま掲載しています。

<p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住支援セミナーに出席された賃貸住宅オーナーが 10 名いましたが、スマイル住宅に登録していただいた方はいますか。今後のとりくみは何か考えたいです。（オーナーへの理解を得る） ・すまいる住宅入居資格認定者のアンケート回答者へのフォローは何か今後行なう予定はありますか。また探している方の希望は現在の賃料より安い物件への住み替えを希望されています。単身者では 7 万円台の現賃料から 5 万円未満への住み替えを望まれています。区内では 5 万円未満の物件は少ないのでこのあたりのミスマッチをどうするかが課題です。 ・オーナーへの理解を得るための方策を今後も行なってゆくことが重要です。 ・スマイルでお部屋を提供していただいているオーナーさんの御意見なども、うかがう機会があれば、今後の事業のすすめ方に参考になるのではないのでしょうか。 ・アンケート結果は、大変興味深く読ませていただきました。区民の生活実態がそのまま出ていると思います。 	<p>【事務局の見解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今のところ、いらっしゃいません。区としましても、賃貸住宅オーナーのご理解を得られるよう、事業の周知や制度の見直し等に注力したいと考えます。 ・アンケート回答者のうち、まだ住み替えができていない方に、区に登録されているすまいる住宅をご紹介しました。その結果、住まいの協力店への問合せが複数件あり、そのうち 1 件が成約に至りました。区としましては、より安価な物件の確保に向けて、今後、制度の見直し等を検討したいと考えております。 ・区としましては、賃貸住宅オーナーのご理解を得られるよう、事業の周知や制度の見直し等に注力したいと考えます。 ・区としましては、今後、ご提案のような機会を設け、事業の推進の参考にしたいと考えております。 ・区としましては、今回のアンケート結果も踏まえ、必要とされる支援策を検討・実施し、住宅確保要配慮者に対する居住支援を推進してまいります。
---	---

今後の協議会の活動に対するご提案やご意見 ※ご意見は原文のまま掲載しています。

<p>【ご提案・ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none">・とにかく、何らかの形で集まったらいいと思います。・資料第5号のアンケート結果から今後の居住支援の方策を検討していくことになると思いますが、今後のスケジュールや検討の仕方などをお示しく下さい。	<p>【事務局の見解】</p> <ul style="list-style-type: none">・来年度は、対面形式により本協議会を開催したいと考えております。・来年度の本協議会の運営につきましては、今後の会議においてお示ししたいと考えます。
---	---